

あなたは北方領土を
知っていますか。

第41回

「北方領土の日」

宮城県美里集会



記念講演

ウクライナ戦争と日ロ関係

神奈川大学特別招聘教授

しもとまい のぶお
下斗米 伸夫 氏

日時：令和5年2月7日(火)

14:00 ~ 15:30

場所：美里町文化会館

宮城県遠田郡美里町北浦駒米13 TEL 0229 (33) 2730

北方領土イメージキャラクター
エリカちゃん



主催 北方領土返還要求宮城県民会議・宮城県・美里町

協賛 美里町議会・商工経済団体・青年婦人団体・ほか各種団体

記念講演講師

しもとまい のぶお
下斗米 伸夫 氏 略歴



神奈川大学特別招聘教授

- 1948年 札幌市生まれ
1971年 東京大学法学部第3類（政治学）卒業
1975年 文部省派遣ソビエト連邦モスクワ留学
1978年 東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了
1978年 成蹊大学法学部専任講師
1983年 英国バーミンガム大学ロシア東欧研究センター留学
1985年 成蹊大学法学部教授
1988年 法政大学法学部教授、2019年から同名誉教授
1992－1994年 ハーバード大学ロシア研究センター客員研究員、
W.ウイルソン・センター招聘研究員（1993年兼務）
1998－2001年 朝日新聞客員論説委員
2001－2003年 日本国際政治学会理事長
2004－2006年 日露賢人会議、2007年からバルダイ・クラブ成員
2019年4月 神奈川大学特別招聘教授

【著書等】

『ソ連を崩壊させた男、エリツィン－帝国崩壊からロシア再生への激動史』作品社、
2021年12月刊

『新危機の20年－プーチン政治史』朝日新聞出版、2020年10月刊

『神と革命－ロシア革命の知られざる真実』筑摩選書、2017年10月刊

『ソビエト連邦史』講談社学術文庫、2017年2月刊

『宗教と地政学から読むロシア』日経新聞出版、2016年9月刊

『日ロ関係史－パラレルヒストリーの試み』東京大学出版会、2015年10月刊（編著）

『プーチンはアジアをめざす』NHK出版、2014年12月刊

『ロシアとソ連－歴史に消されたものたち』河出書房新社、2013年3月刊

その他約30冊

令和4年度

北方領土青少年等現地視察事業概要

事業の趣旨 北方領土返還要求宮城県民会議が構成した青少年等現地視察団を北方領土隣接地域に派遣し、北方領土を視察してもらい、北方領土問題を身近な問題として返還要求運動の確実な継承を図ることを目的に実施したもの。

実施主体 北方領土返還要求宮城県民会議（事務局：宮城県総務部広報課）

実施時期 令和4年8月17日(水)～8月19日(金) 2泊3日

実施内容 北方領土の望見、元島民の講話聴講、北方領土啓発施設の見学等

参加者 美里町立小牛田中学校、美里町立不動堂中学校、
美里町立南郷中学校の3校から中学生6名及び教員3名、
美里町職員2名、県民会議4名

[合計15名]

行程

令和4年8月17日(水)	移動日（仙台空港→新千歳空港→中標津空港） 「納沙布岬・四島のかけ橋・北方館」施設見学
8月18日(木)	「北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）」施設見学 択捉島 元島民（鈴木咲子さん）の講話聴講 「ポー川史跡自然公園・北方領土館・標津サーモン科学館」 施設見学
8月19日(金)	移動日（中標津空港→新千歳空港→仙台空港）



決 議 (案)

我が国固有の領土であるえとろふとう択捉島、くなしりとう国後島、しこたんとう色丹島及びはほまい歯舞
ぐんとう群島のほっぽうよんとう北方四島が、戦後77年を経た今もなおロシアに不法占
拠されていることは誠に遺憾である。

政府は、北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結
するとの基本方針の下、北方四島における共同経済活動の実
現や元島民のための人道的措置の進展に向け、粘り強く外交
交渉を続けているが、現在、ロシアは、ウクライナ侵攻に関
して日本が行った経済制裁に対抗し、一方的にその交渉を中
断している。

政府においては、一日も早い交渉の再開に向け、これまで
の歩みを止めることなく、北方四島の返還実現を目指し、毅
然とした姿勢と強い意志で外交交渉に取り組まれることを
期待する。

我々はその外交交渉を後押ししていくとともに、北方領土
問題の周知啓発活動などの返還要求運動に取り組み、更なる
世論の喚起を図ることを決議する。

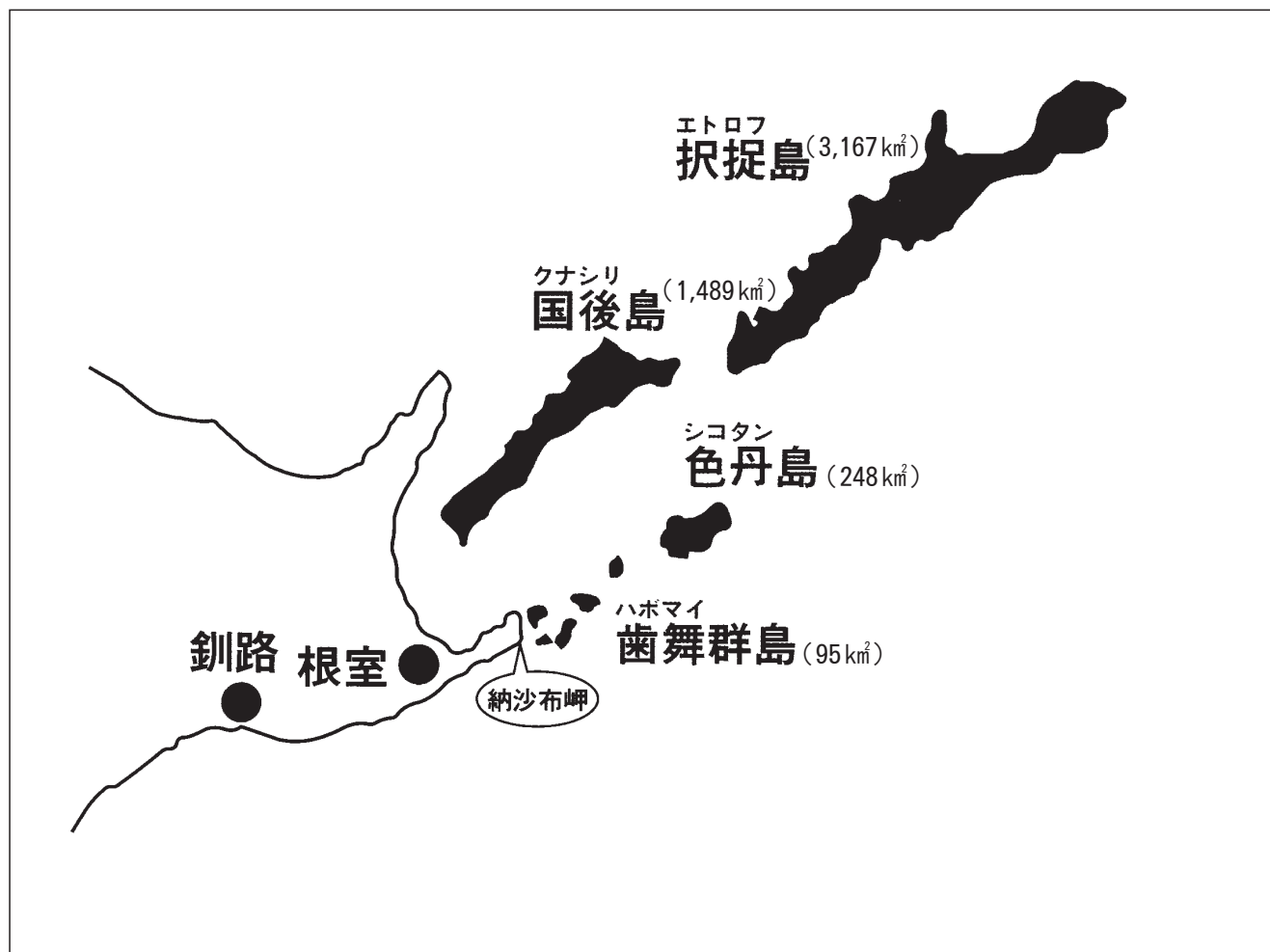
令和5年2月7日

第41回「北方領土の日」宮城県美里集会

2月7日は「北方領土の日」です。

わが国が一日も早い返還をロシアに要求している「北方領土」とは、^{えとろふ}択捉島、^{くなしり}国後島、^{しこたん}色丹島、^{はほまい}歯舞群島（^{すいしょう}水晶島、^{あきゆり}秋勇留島、^{ゆり}勇留島、^{しほつ}志発島、^{たらく}多楽島等）の四島です。

これらの島々は、わが国民が父祖伝来の地として受け継いできたもので、いまだかつて一度も外国の領土になったことがなく、日本人以外のいかなる民族も定住した事実がない私達日本人の故郷なのです。



※令和4年国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを図るため、政府は昭和56年1月6日の閣議了解により、毎年2月7日を「北方領土の日」と決めました。

2月7日は、1855年（安政元年）に伊豆の下田で日魯通好条約が調印され、平和的に日本とロシアの国境が^{えとろふ}択捉島と^{うるっぶ}得撫島との間に確定した日です。この事実はわが国が北方四島の返還を求める重要な根拠となっています。

北方領土返還要求運動都道府県民会議とは？

北方領土返還要求運動が国民運動として定着するために、各地で個別に運動を続けていた各種団体を統一し、さらに多くの国民が運動に参加できる基礎を確立することが求められていました。この声に応える形で、地域における北方領土返還要求運動の推進基盤として、北方領土の返還を要求する都道府県民会議が組織されていきました。

昭和45年には北海道以外で初めて宮城県に県民会議が組織され、その後、昭和62年の島根県における県民会議の結成をもって全都道府県に設置されました。

各都道府県民会議は、青年団体、婦人団体、労働・経済団体、行政機関等により構成され、都道府県民大会、キャラバン活動、街頭キャンペーン活動、パネル展、研修会・講演会等の事業を官民一体となり展開しています。

北方領土返還要求宮城県民会議とは？

宮城県では、全国に先駆け、市町村・漁業団体及び県議団有志をもって昭和45年10月25日「北方領土返還促進並びに漁業の安全操業に関する宮城県民会議」を設立し、北方領土視察、県内キャラバン隊、県民集会を開催するなど、北方領土の返還促進をスローガンに様々な運動を行ってまいりました。

政府は昭和56年1月6日の閣議において毎年2月7日を「北方領土の日」と決めました。本県では県民集会を同日に開催することとし、昭和56年に仙台市において第1回県民集会を開催して以来、県内各地において開催し、今年で41回目の県民集会開催となりました。

平成14年7月、本県民会議は、北方領土返還運動を業種等にとらわれないすべての県民の運動として盛り上げていくため、名称を発展的に「北方領土返還要求宮城県民会議」と改称し、県民集会、県民フォーラムの開催や署名運動などを積極的に実施しております。

北方領土返還署名コーナーでああなたの御参加を！

終戦当時、北方四島に居住していた方々は17,291人とされ、この元島民で組織する千島歯舞諸島居住者連盟が事務局となって昭和40年8月、札幌駅前「北方領土返還要求署名運動」が始まりました。

その後、県民会議や関係団体が署名を収集し、千島歯舞諸島居住者連盟が全国の署名を取りまとめ、衆・参両議院への請願の際に提出されています。これまで全国から寄せられた署名数は9千2百万人を超えましたが、北方領土返還が実現するまで継続することとしております。

令和3年度宮城県民会議署名収集数 45,182名（全国625,026名）

2月7日「北方領土の日」宮城県集會開催一覽

開催年月日	開催場所	参加者	記念講演講師
第1回「北方領土の日」 昭和56年2月7日(土)	宮城県集會館 宮城県建設會館	約200名	
第2回「北方領土の日」 昭和57年2月7日(日)	宮城県集會館 宮城県建設會館	約200名	元駐ソ大使 中川融氏
第3回「北方領土の日」 昭和58年2月7日(月)	宮城県石巻集會館 石巻公民館	約1,000名	北方領土問題対策協会理事 末次一郎氏
第4回「北方領土の日」 昭和59年2月7日(火)	宮城県気仙沼集會館 気仙沼市民會館	約1,200名	前国際協力事業団総裁 法眼晋作氏
第5回「北方領土の日」 昭和60年2月7日(木)	宮城県塩竈集會館 塩釜商工会議所大ホール	約1,000名	NHK解説委員 家城啓一郎氏
第6回「北方領土の日」 昭和61年2月7日(金)	宮城県名取集會館 名取市民會館	約1,000名	元外務事務次官 法眼晋作氏
第7回「北方領土の日」 昭和62年2月7日(土)	宮城県仙台集會館 仙台市役所8Fホール	約1,000名	法政大学教授 杉山茂雄氏
第8回「北方領土の日」 昭和63年2月7日(日)	宮城県古川集會館 古川市民會館	約1,000名	NHK解説委員 高橋祥起氏
第9回「北方領土の日」 平成元年2月7日(火)	宮城県白石集會館 白石市民會館	約1,200名	京都外国語大学教授 小谷豪治郎氏
第10回「北方領土の日」 平成2年2月7日(水)	宮城県迫集會館 迫町民体育館	約1,800名	元外務事務次官 法眼晋作氏
第11回「北方領土の日」 平成3年2月7日(木)	宮城県石巻集會館 石巻市民會館	約1,500名	外交評論家 澤英武氏
第12回「北方領土の日」 平成4年2月7日(金)	宮城県気仙沼集會館 気仙沼市民會館	約1,000名	NHK解説委員 家城啓一郎氏
第13回「北方領土の日」 平成5年2月7日(日)	宮城県塩竈集會館 塩竈市体育館	約2,500名	新樹会代表 末次一郎氏
第14回「北方領土の日」 平成6年2月7日(月)	宮城県築館集會館 栗原文化會館	約1,200名	防衛大学校教授 瀧沢一郎氏
第15回「北方領土の日」 平成7年2月7日(火)	宮城県岩沼集會館 岩沼市民會館	約1,300名	元駐ソ大使 鹿取泰衛氏
第16回「北方領土の日」 平成8年2月7日(水)	宮城県小牛田集會館 小牛田町文化會館	約1,100名	NHK解説主幹 飯田健一氏
第17回「北方領土の日」 平成9年2月7日(金)	宮城県志津川・歌津集會館 志津川町中央公民館	約1,200名	外交評論家 澤英武氏
第18回「北方領土の日」 平成10年2月7日(土)	宮城県矢本集會館 矢本町コミュニティセンター	約700名	法政大学名誉教授 杉山茂雄氏
第19回「北方領土の日」 平成11年2月7日(日)	宮城県亘理集會館 亘理町中央公民館	約650名	北方四島交流推進全国会議会長 関通彰氏
第20回「北方領土の日」 平成12年2月7日(月)	宮城県多賀城集會館 多賀城市文化センター	約1,200名	防衛大学校教授 佐瀬昌盛氏

開催年月日	開催場所	参加者	記念講演講師
第21回「北方領土の日」 平成13年2月7日(水)	宮城県角田集会所 角田市市民文化センター	約550名	国際問題評論家 高橋実氏
第22回「北方領土の日」 平成14年2月7日(木)	宮城県仙台集会所 仙台市民会館	約850名	前駐ロシア大使 都甲岳洋氏
第23回「北方領土の日」 平成15年2月7日(金)	宮城県松島集会所 松島町中央公民館	約550名	北海道新聞社 論説副主幹 山谷賢量氏
第24回「北方領土の日」 平成16年2月7日(土)	宮城県女川集会所 女川町生涯教育センター	約600名	法政大学名誉教授 杉山茂雄氏
第25回「北方領土の日」 平成17年2月7日(月)	宮城県塩竈集会所 塩竈市民交流センター	約400名	産経新聞社正論調査室長兼論説委員 斎藤勉氏
第26回「北方領土の日」 平成18年2月7日(火)	宮城県石巻集会所 石巻市河北総合センター	約400名	東京経済大学教授 兵藤長雄氏
第27回「北方領土の日」 平成19年2月7日(水)	宮城県大崎集会所 大崎市民会館	約600名	元駐ソ連・ロシア大使 枝村純郎氏
第28回「北方領土の日」 平成20年2月7日(木)	宮城県栗原集会所 栗原文化会館	約750名	杏林大学教授 斎藤元秀氏
第29回「北方領土の日」 平成21年2月7日(土)	宮城県南三陸集会所 南三陸町スポーツ交流村	約650名	産経新聞社常務取締役東京編集局長 斎藤勉氏
第30回「北方領土の日」 平成22年2月7日(日)	宮城県気仙沼集会所 気仙沼市民会館	約600名	元NHK解説主幹 飯田健一氏
第31回「北方領土の日」 平成23年2月7日(月)	宮城県東松島集会所 東松島市コミュニティセンター	約550名	時事通信社仙台支社長 名越健郎氏
第32回「北方領土の日」 平成24年2月7日(火)	宮城県蔵王集会所 蔵王町ふるさと文化会館	約450名	独立行政法人北方領土問題対策協会理事 茂田宏氏
第33回「北方領土の日」 平成25年2月7日(木)	宮城県大和集会所 大和町ふれあい文化センター	約700名	ユーラシア21研究所理事長 吹浦忠正氏
第34回「北方領土の日」 平成26年2月7日(金)	宮城県加美集会所 加美町中新田文化会館(中新田パッパホール)	約500名	国土館大学大学院客員教授 渡邊光一氏
第35回「北方領土の日」 平成27年2月7日(土)	宮城県大河原集会所 仙南芸術文化センター(えずこホール)	約450名	NHK解説委員室解説委員 山内聡彦氏
第36回「北方領土の日」 平成28年2月7日(日)	宮城県富谷集会所 富谷町武道館	約700名	ユーラシア21研究所理事長 吹浦忠正氏
第37回「北方領土の日」 平成29年2月7日(火)	宮城県利府集会所 利府町総合体育館	約700名	元杏林大学教授 斎藤元秀氏
第38回「北方領土の日」 平成30年2月7日(水)	宮城県登米集会所 登米祝祭劇場(水の里ホール)	約600名	ユーラシア21研究所理事長 吹浦忠正氏
第39回「北方領土の日」 平成31年2月7日(木)	宮城県白石集会所 白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	約500名	元NHK解説委員 山内聡彦氏
第40回「北方領土の日」 令和2年2月7日(金)	宮城県大崎集会所 大崎市民会館	約600名	東海大学静岡キャンパス長 山田吉彦氏

令和4年度 北方領土返還要求宮城県民会議の主な活動

県民フォーラム及び総会（7月）



青少年等現地視察（8月）



北方領土パネル展示（8月）



県内署名数（R3）

45,182名

北方領土返還要求宮城県民会議

〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1 宮城県総務部広報課内

TEL 022-211-2285 FAX 022-263-3780

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/>